

# いしおか 市議会 だより

No.83

## 令和4年 第1回定例会

(2月22日～3月17日)

Ishioka City Council News -No.83-

定例会は  
年4回

3月

6月

9月

12月



かつての国府に思いを馳せて これから創る未来を想う(写真/石岡駅上空から見た西口方面の様子)

## INDEX

### —特集—

令和4年度予算、議会はどう見た?  
～予算特別委員会～ …………… 2

定例会・臨時会ドキュメント …………… 4  
代表質問 …………… 10  
一般質問 …………… 13  
常任委員会の活動 …………… 21

# 令和4年度予算、 議会はどう見た？

予算特別委員会 [3月7日～3月10日]



## 令和4年度一般会計予算

総額 352億6,000万円

(前年度比 +24億8,000万円)

## 主な事業内容と予算額

■新たな情報発信ツールLINEの導入	217万8千円
■いばらきフラワーパークを核とした周辺観光の振興	2,051万7千円
■石岡駅周辺整備事業	5億4,224万8千円
■高浜駅周辺まちづくり検討調査事業	346万5千円
■買い物支援実証事業（移動スーパー）	200万円
■上曽トンネル整備事業	21億1,000万円
■地域医療対策事業	579万8千円
■学校施設環境の整備	8億3,260万7千円
■産業プロモーションの推進	1,860万6千円
■キャッシュレス決済ポイント還元事業	3,679万4千円
■複合文化施設整備事業	477万9千円

## 予算特別委員会



新年度の当初予算案を詳しく審議するために、全議員が委員となり設置されるのが「予算特別委員会」です。

1～3日目は、各常任委員会（総務企画・文教厚生・産業建設）が所管する部分について1日ずつ審査が行われ、最終日となる4日目には、政策的判断を要する部分などを問う総括審査と採決が行われます。委員会の審査結果は、定例会最終日に本会議で報告された後、議会として「可決」「否決」等の意思決定が行われます。

各委員の質問の持ち時間は、各日1人当たり30分。限られた時間の中で、疑問点を市執行部にぶつけます。

委員会で質問が多かった主な事業を、Q&A形式でまとめました。

## 複合施設

### 複合文化施設整備事業

複合文化施設に係る事業者選定等のサポートのための「事業者選定等アドバイザー委託料」346万5千円などを計上

質問者数

3人

問

事業者選定等アドバイザー委託料の具体的な内容は？

答

事業者選定過程全般の諸手続や技術的な支援、法的な部分も併せて検討していくためのサポートを委託することを想定。

問

複合文化施設整備の基本計画がまだできていないが、事業手法の選定にも関わるのか？

答

現在検討中の基本計画案の内容に基づき、今後決まっていく事業手法や導入機能の内容に応じ、アドバイザー業務の範囲が変わってくると考える。担当としては、最終的な基本計画案に応じた仕様内容については見直しもあり得ると考えている。

問

令和3年度予算のPPPアドバイザー委託料を、事業の遅れで未着手のまま繰り越すということだが、令和7年度供用開始というスケジュールへの影響は？

答

基本計画案に関する議会説明、市民説明会等の後、サウンディング調査等を行い、実際の建設に至るスケジュール等についてもきちんと整理していきたい。

問

PPPアドバイザー委託と事業者選定等アドバイザー委託に重複する部分はないのか？一括で委託できないのか？

答

基本計画案がまとまった段階で、2つの業務委託で一部重複するような部分について、きちんと精査していきたい。

歳入

財政推計(試算)

質問者数

不足する財源に対し  
財政調整基金等を繰入れ

2人

問

財政調整基金だけでなく、減債基金の取り崩しを行う理由は？

答

令和3年度の国の補正予算で、臨時財政対策債償還基金費分として普通交付税の追加交付があった。これを減債基金に積み立てた上で、令和4年度の臨時財政対策債の償還財源として繰入れを行いたいと考えている。

問

財政推計は、市の財政状況が非常に厳しいことを示していると思うが、これを踏まえて、何か対応を検討しているか？

答

当市は、歳入を国からの交付税等で賄わなければ財政が成り立たない状況。国の状況により大分左右されるところも大きく、そちらを特に注視していかなければならないと考えている。

駅周辺

石岡駅  
周辺整備事業

5億4,224万8千円  
を計上

質問者数

2人

問

西口駅前広場整備工事4億9,990万円の内訳は？

答

西口交差点の改良及び共同溝改修工事3,700万円、西口交流施設駐車場新設工事4億6,132万9千円、かんぱん横丁待合所の改修工事157万1千円となっている。

問

西口交流施設駐車場新設工事の費用について、これまでの常任委員会では約2億円という説明だった。委員会への報告・協議もなしに、2億円以上も増えているのはどういうことか。

答

国への交付金申請に当たり、概算事業費を約2億円と算出したが、その後の基本設計で令和2年12月に今回の事業費が判明していた。すぐに報告・協議すべきだったと反省している。

学校

南小学校長寿命  
化改良事業

令和4年度～5年度  
2か年の継続費を計上

質問者数

2人

問

工事の概要は？

答

校舎及び体育館の長寿命化改良工事のほか、グラウンド改修工事を行う。また、令和6年4月の統合に向け、教職員等が増える見込みのため、教職員等の駐車場の整備、送り迎え用の来客用の駐車場の整備、バス通学になることからバスの回転場も整備していく。

問

グラウンド改修については、以前八郷中学校で失敗し、設計をやり直した経過があるので、慎重を期していただきたい。

答

今回の南小学校グラウンド改修については、八郷中学校グラウンドをやり直したときと同じ工法を用いる。随時常任委員会へ報告していきたい。

情報  
発信

戦略的  
情報発信経費

情報発信ツール導入委託料  
117万7千円などを計上

質問者数

3人

問

情報発信ツール導入委託料の内容は？

答

石岡市LINE公式アカウント運用ツールの導入委託料。各種メニューなどが画面下部に表示されるような機能を使うためのシステム構築費用が含まれる。

問

令和4年度の戦略的情報発信経費の使用目的、達成目標の設定項目は？

答

これまではホームページの閲覧数などを指標として設定していたが、新たな基本計画の中では、ユーチューブのいしおか動画チャンネルの登録者数や、ツイッターのフォロワー数を増加させるなどの新たな指標、目標の設定などを行っている。



総務企画



文教厚生



産業建設



総括



これらの質問を踏まえた  
審査結果は次ページ以降へ！

▲すべての質問を網羅した、予算特別委員会の録画映像はこちら

**定例会・臨時会**  
**ドキュメント**

◆第2回臨時会 [2月3日]  
◆第1回定例会  
[2月22日～3月17日]

**第2回臨時会 補正予算など3議案可決**

第2回臨時会では、市長から補正予算2件と土地の取得議案1件の、計3件の議案が提出されました。

令和3年度一般会計補正予算(第10号)は、647万9000円を追加し、歳入歳出予算総額を359億211万円とするもので、歳出の内容としては、総務費において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により収入が減少したやさど温泉ゆりの郷の指定管理者に対し、運営安定化のための支援金を給付する経費647万9000円の増となっています。

令和3年度石岡市一般会計補正予算(第11号)は、5188万7000円を追加し、歳入歳出予算総額を359億5399万7000円とするもので、歳出の主な内容としては、民生費において、県の補助事業に基づき、低所得のひとり親世帯に対する生活支援特別給付金を支給するための経費として、低所得ひとり親世帯生活支援特別給付金給付事業5188万7000円となっています。

土地の取得議案は、国指定史跡「瓦塚窯跡」公有地化事業として土地を取得することについて、石岡市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により議会の議決を求めるものです。

これら3議案は、質疑、討論の後、いずれも原案のとおり可決しました。

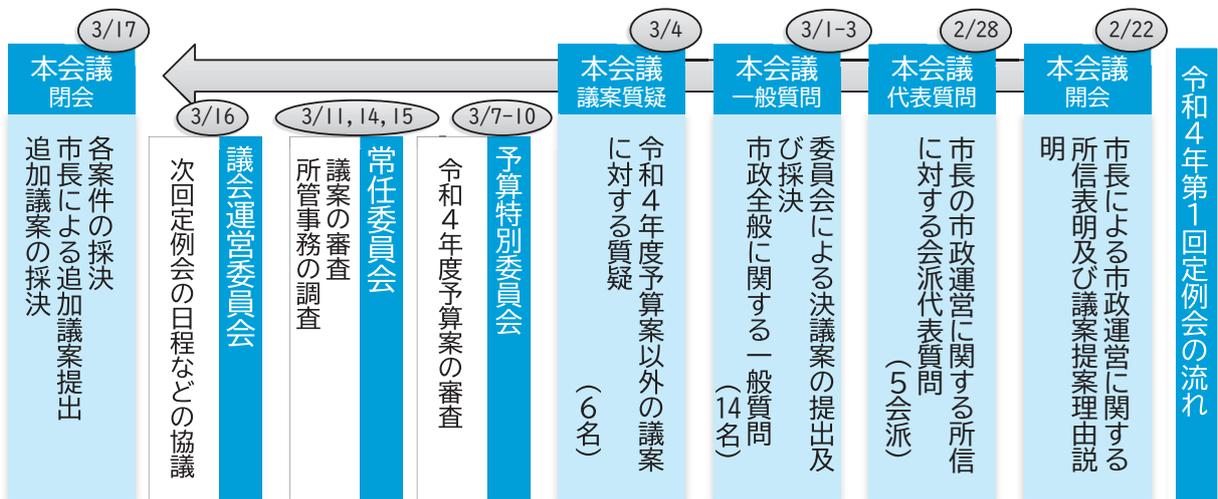
**第1回定例会 令和4年度予算の審議**

第1回定例会では、令和4年度各会計予算や、石岡市基本構想を定めることについて、石岡市入札監視委員会条例の制定など、市長から39件の案件が提出されました。

このうち、令和4年度予算編成について、市長から「新型コロナウイルス感染症に対し、迅速かつ効果的な施策や支援を展開し、また、新しい石岡市総合計画で定める『誰もが輝く未来へ 共に創る石岡市』を目指すための予算編成を行った」との説明がありました。議会では、令和4年度各会計予算を詳しく審議するため、予算特別委員会を設置して4日間にわたって審査を行いました(詳細は2～3ページ)。

定例会最終日に予算特別委員長から「いずれも原案可決すべきもの」との審査結果とあわせ、附帯決議として、複合文化施設整備事業における事業者選定等アドバイザー委託料について、真に必要である事業委託のみを行うことや、石岡駅周辺整備事業における西口駅前広場整備工事について、大幅に事業費が増額された内容の必要性及び正当性を精査し、議会へ随時詳細説明を行うことを強く求めるとの意見が報告されました。

予算特別委員長の報告を受け、討論の後、採決を行った結果、令和4年度各会計予算はいずれも原案のとおり可決しました。



## 令和4年度予算以外の 主な議案の概要

令和3年度一般会計補正予算(第12号)は、歳入歳出それぞれ4億1726万8000円を追加

補正予算の主な事業と予算額			
第2回臨時会	■施設管理運営経費	指定管理施設運営安定化支援金	647万9千円
	■低所得ひとり親世帯生活支援特別給付金給付事業		5,188万7千円
第1回定例会	■過誤納還付金(国・県負担金精算に伴う返還等)		1億4,809万9千円
	■消防費:職員等件費(未支給となっていた消防職員の特殊勤務手当を遡及して支給)		215万円
	■たんぼ基金費(令和3年12月に匿名で寄附された200万円を基金に積立て)		200万円

し、歳入歳出予算総額を363億7126万5000円とするもので、事業費の確定等により財源調整が必要な経費、後年度の財政負担軽減を図るための基金の調整のための経費などで構成されています。

議案「石岡市基本構想を定めることについて」は、令和4年度から令和13年度までの10年間の計画期間とする新たな石岡市基本構想を策定するものです。

石岡市入札監視委員会条例の制定は、市が発注する建設工事等の入札及び契約の手續における公平性の確保並びに客観性及び透明性の向上を図るため、石岡市入札監視委員会を設置するものです。

石岡市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正は、特殊勤務手当のうち、消防職に係る夜間特殊業務に従事する職員の特殊勤務手当の見直しにより、所要の改正を行うものです。

石岡市国民健康保険税条例の一部改正は、国民健康保険税の賦課方式を変更するとともに、地方税法の一部改正に伴い、未就学児の被保険者均等割額の減額措置を講ずるほか、市独自による20歳未満の者の被保険者均等割額の減免措置を講ずるものです。

石岡市基金条例の一部改正は、令和3年12月に市内在住の匿名の方から寄せられた200万円の寄附金の活用に向け、生活困窮者に対する生活支援等の費用に充てるための「石岡市たんぼ基金」を新たに設置するものです。条例改正と併せ、石岡市たんぼ基金に200万円を積み立てる補正予算も計上されています。



## ロシアによるウクライナ 侵攻を非難する決議 を可決

一般質問初日である3月1日の冒頭に、議会運営委員長から「ロシアによるウクライナ侵攻を非難し、政府に断固たる対応を求める決議案」が提出され、全会一致で可決しました(詳細は8ページ)。

## 児童館を廃止する条例 改正案の撤回

石岡市児童厚生施設条例の一部改正は、令和3年12月9日から休館している石岡市立児童館を廃止するものです。

この条例改正案に対し、一般質問や議案質疑において、複数の議員から疑問の声が相次ぎました。

常任委員会での審査を控えた3月9日、市長から議長に対し、条例改正案の撤回の申し出があり、常任委員会での撤回の承認を経て、定例会最終日に、議会として撤回を承認しました(詳細は6ページ)。

## 定例会最終日 撤回議案を除くすべての市長 提出案件を可決

今回市長から提出された議案等は、撤回議案及び最終日に追加提出された人事案件(人権擁護委員の推薦)を除き各委員会に付託して審査を行い、最終日に採決を行った結果、いずれも原案のとおり可決しました。

NEXT: 質疑から読み解く「ギカイの視点」

質疑から読み解く

# ギカイの視点



条例

予算

## 第1回定例会

### 撤回 市長が、議会に提出した「児童館を廃止する条例改正案」を撤回

市長「本会議での質疑や、利用者の方々の声を重く受け止める」

2月22日、第1回定例会開会日に市長から提出された議案「石岡市児童厚生施設条例の一部を改正する条例を制定することについて」は、石岡市府中にある児童厚生施設、石岡市立児童館（以下「児童館」）を廃止するものです。

児童をはじめとした地域住民に親しまれている児童館の建物は、昭和38年度に建築され、築59年が経過しています。

令和3年度、市執行部は、これまで行っていなかった児童館の建物の耐震診断を実施。令和3年12月8日に受託業者から示された速報値が「倒壊の危険性が高い」とされるものだったため、利用者の安全確保のため翌12月9日から休館することを決定しました。令和4年1月に示された確定値も同様の結果でした。

なお、これまで児童館で実施していた講座などは、府中地区公民館へ場所を移し行われています。



（正面から）



（側面から）

▲休館中の石岡市立児童館（所在地：石岡市府中五丁目7番33号）の様子

今回提出された児童館を廃止する条例改正案について、複数の議員から、一般質問や議案質疑において数々の疑問や意見が出されました。

●結論を出すのが拙速だ。県からの意見を基に条例改正案を出したということだが、市民の声は聞いているのか？

●整備に向けて検討中の複合文化施設へ児童館機能を移転すると執行部は発言しているが、複合文化施設はまだ基本計画も完成しておらず、議会でも十分に審議されていない段階。それを決定したかのような発言をすることはあまりにも乱暴で、到底市民の理解を得られるものではない

●今回の条例改正案を撤回し、現所在地での建て替えを十分に検討してほしい

常任委員会（文教厚生委員会）の審査を2日後に控えた3月9日、市長から議長に対し、条例改正案の撤回の申し出がありました。

申し出を受け、翌3月10日に急きょ開催された議会運営委員会で、市長は、「本会議での質疑や利用者の方々の声を重く受け止める。児童館の在り方については、議会や市民の方々の声を十分に聞く機会を設けていきながら、市民の皆様にとって一番良いと思われる方向性を見いだしていきたい」と述べました。

3月11日に開催された文教厚生委員会では、副市長に出席を求め、改めて撤回について説明を受けた上で、撤回を承認。3月17日の定例会最終日の冒頭、議案の撤回を全会一致で承認しました。

職員  
手当

消防職員の特殊勤務手当

未支給の手当を遡及して支払うための補正予算、特殊勤務手当の条例改正案を審議

令和3年10月の決算特別委員会で判明した、消防職員の特殊勤務手当が、条例に定められたとおりに支払われていなかった問題。

第1回定例会で、過去2年間の未支給分を職員に支払うための経費として、215万円が計上されました。また、消防職員の特殊勤務手当について、支給要件を改正する条例案が併せて提出されました。

補正予算

**問** 特殊勤務手当215万円を補正予算で提出した理由と算出根拠は？

**答** 決算特別委員会の指摘の後、支給状況に関する文書が保存されている過去5年6か月分について早急に調査を行った。日夜、消防業務に従事している職員には、本来支給されるべき手当が未支給となってしまったことに対し大変申し訳なく思うところだが、算出した資料を基に関係部局と協議した結果、遡及期間を令和3年9月請求分から令和元年10月請求分までの2年間とし、この2年間の遡及に係る未支給額215万円を補正予算案として提出した。

条例改正

**問** 条例改正の理由は？

**答** 条例どおりでない不適切な支給があったことを受け、消防職に係る特殊勤務手当の在り方及び支給要件について、早急に関係部局と見直しを図り、夜間特殊勤務の手当について協議検討したもの。

**問** 夜間特殊業務の手当をなくすのはなぜか？

**答** 県内消防本部の支給状況を鑑み、消防業務の性質上、特殊勤務手当の性質に当てはまるかどうかという議論をした上で、補正予算の上程と併せて、令和4年度当初から見直すべきであると判断した。

基本  
構想

石岡市基本構想

今後10年間のまちづくりの指針

石岡市の将来構想「石岡かがやきビジョン」の計画期間が令和3年度で終了するに当たり、新たに令和4年度～令和13年度を計画期間とする「石岡市基本構想」を策定するもの。

**問** 基本構想、総合計画は市の「最上位計画」という位置づけだと思うが、これを条例で定めていない理由は？

**答** 長年更新されてきた総合計画策定の経緯から、その存在が認知されているものとする。条例での規定については、その必要性を含め今後の課題としたい。

**問** 「市民が計画づくりに参加した」とあるが、実行していくのは職員と書いてある。それでは、市長の言う「オール石岡」ではないのではないか？

**答** 市民ワークショップなどの様々な場での意見を反映した。市民と行政が目標を共有し、一体となりまちづくりを進める指針となる計画が策定できたものとする。

補正  
予算

「ゆりの郷」指定管理者  
への支援

運営安定化支援金647万9千円

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により収入が減少した「やさ温泉ゆりの郷」の指定管理者に対し、運営安定化のための支援金を給付するもの。令和3年第4回臨時会（令和3年4月28日）に提出された補正予算にも、支援金3,809万6千円が計上されていた。

**問** 今回の支援金の算出根拠は？

**答** 令和3年4月から令和3年11月までの入館料等の収入から入湯税相当額と人件費、固定費を差し引いたもの。今回は、以前の補正予算の残額と合わせ、合計2,826万1千円を支援する。

**問** 市内の一般事業者も大変な中、市の公の施設の管理をお願いしている事業者だけに助成をすることでいいのか。

**答** 今後も市内の事業者の事業継続を市としても支えていかなければならない。事業者からの声を聞き、支援策に取り組む。

第1回定例会

健康  
保険

国民健康保険税条例の改正  
賦課方式の変更、均等割額の軽減措置

国民健康保険税の賦課方式を現行の4方式（所得割・資産割・均等割・平等割）から2方式（所得割・均等割）へ変更するとともに、地方税法の改正に伴う未就学児の均等割額の減額措置のほか、市独自に20歳未満の者の均等割額の減免措置を講じるもの。

**問** 賦課方式を2方式へ変更する理由は？

**答** 茨城県が掲げる将来的な保険料水準の統一のためには、賦課方式を県内で同一とする必要があることに加え、現行方式の不公平感を解消するため。

**問** 今回の改正で、国民健康保険税が増額・減額となる世帯の割合は？

**答** 令和3年度のデータを基に試算した結果は、増額となる世帯が20.9%、減額となる世帯が78.5%、増減なしの世帯が0.6%となっている。

第1回定例会

入札  
監視

入札監視委員会の新設  
委員会設置のための条例を新たに制定

市が発注する建設工事等の入札及び契約の手の運用状況や入札参加資格の設定方法等について調査審議するため、「石岡市入札監視委員会」を新たに設置するもの。

**問** 委員となる学識経験者の選考方法は？

**答** 公正中立の立場である者を選任する必要がある。他自治体の例では、公募による地域住民代表を委員としている例もあるが、指名による選考が多数となっていることや、公平性・透明性を考慮し、指名による選考を考えている。

**問** 条文に、市長の諮問に応じて調査審議するとの記載がある。諮問がなければ調査できないというのは問題があるのでは？

**答** 定期的に担当から委員へ資料提供をする予定。ご指摘の件については、委員会の運営の要領の中で取り決めていきたい。

第1回定例会

決議

ロシアによるウクライナ侵攻を非難する決議を可決

ロシアの軍事行動を強く非難し、政府にロシア軍の完全撤退を要求するよう求める

ロシアによるウクライナ侵攻を非難し、政府に断固たる対応を求める決議（全文）

今回のロシアによるウクライナ侵攻は、国際秩序に対する重大な挑戦であり、暴力によって主権国家の存立を脅かそうとする暴挙である。さらに、この侵攻においては、軍事施設への攻撃のみならず、民間人の死傷者も複数出ているとの報道もあり、在留邦人の安全確保の観点からも決して看過することはできない。

我われ石岡市議会は、今回の侵攻によって平和な生活を打ち破られ、避難を強いられ、また必死に抗戦をしているウクライナの方々へ心を寄せ、今回のロシアの軍事行動を強く非難するとともに、日本政府に対しては、国際社会と歩調を合わせたロシアへの強力な制裁措置の実施及び在留邦人の安全確保に全力を挙げつつ、ウクライナからのロシア軍の完全撤退を断固として要求するよう強く求めるものである。

以上、決議する。

2月24日に始まった、ロシアによるウクライナへの侵攻。

連日、民間人への被害などが報道される中、市議会では、3月1日に急ぎよ議会運営委員会を開催し、「ロシアによるウクライナ侵攻を非難し、政府に断固たる対応を求める決議案」の提出について協議。その後、同日に開かれた本会議に提出された決議案を、全会一致で可決しました。

●人道的支援として、議員全員で拠出した21万円をウクライナ大使館へ寄附

議長の発案により、「ロシアのウクライナ侵攻によって平和な生活を打ち破られ、避難を強いられているウクライナの人々へ心を寄せるとともに、人道的支援に役立ててほしい」と、議員全員が拠出した寄附金計21万円を、3月28日にウクライナ大使館へ寄附しました。

# 議案の審議結果

## ■全会一致で可決

第2回臨時会	
予算	令和3年度石岡市一般会計補正予算(第11号)
その他	土地の取得(国指定史跡瓦塚窯跡公有地化事業)

第1回定例会	
予算	令和4年度石岡市駐車場特別会計予算
	令和4年度石岡市霊園事業特別会計予算
	令和4年度石岡市介護サービス事業特別会計予算
	令和4年度石岡市水道事業会計予算
	令和4年度石岡市公共下水道事業会計予算
	令和4年度石岡市農業集落排水事業会計予算
	令和3年度石岡市一般会計補正予算(第12号)
	令和3年度石岡市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
	令和3年度石岡市駐車場特別会計補正予算(第1号)
	令和3年度石岡市介護保険特別会計補正予算(第3号)
	令和3年度石岡市介護サービス事業特別会計補正予算(第2号)
	令和3年度石岡市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
	令和3年度石岡市公共下水道事業会計補正予算(第2号)
	令和3年度石岡市農業集落排水事業会計補正予算(第2号)

第1回定例会	
条例	石岡市、かすみがうら市、行方市、小美玉市及び茨城町における公の施設の広域利用に関する条例の制定
	石岡市入札監視委員会条例の制定
	石岡市個人情報保護条例の一部改正
	石岡市職員の育児休業等に関する条例の一部改正
	石岡市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正
	石岡市基金条例の一部改正
	石岡市国民健康保険条例の一部改正
人事	石岡市職員健康保険条例の一部改正
	石岡市農業振興地域整備促進協議会条例の一部改正
その他	石岡市消防団条例の一部改正
	人権擁護委員の候補者の推薦(友部和明氏、木崎早苗氏、川井正紀氏、富田英次氏)
	石岡市基本構想を定めること
議員提出	公の施設の広域利用に関する協議
	損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解(地籍調査時の水道管破損に係るもの)
	市道の廃止(中戸地内)
議員提出	市道の変更(中戸地内)
	ロシアによるウクライナ侵攻を非難し、政府に断固たる対応を求める決議
議員提出	石岡市議会委員会条例の一部改正(産業建設委員会の所管事項(部の名称)の変更)

## ■賛否が分かれたもの(賛成多数で可決)

※「○」は賛成、「●」は反対、「-」は退席等  
 ※議長は、採決に加わりません。

案件名	議員名																			
	鈴木康仁	飯村一夫	新田茜	川井幸一	櫻井茂	石橋保卓	岡野孝雄	玉造由美	勝村孝行	谷田川泰	小松豊正	山本進	村上泰道	関口忠男	池田正文	岡野孝男	徳増千尋	高野要	鈴木行雄	
第2回臨時会	●	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
第1回定例会	令和4年度石岡市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度石岡市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度石岡市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度石岡市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	石岡市職員の給与に関する条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	石岡市国民健康保険税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

《会議の欠席状況》 2/3 本会議 岡野孝雄 3/4 本会議 徳増千尋 3/4 予算特別委員会 徳増千尋・池田正文  
 3/10 予算特別委員会 徳増千尋

市長に聞く！

# 代表質問

[2月28日]

市政に関する調査研究などの議会活動を共同で行う「会派」を代表する議員が、次年度に向けて示された市長の所信表明の内容を直接聞いたです代表質問。

所属議員3人以上の会派が質問することができます。

質問会派 (所属人数)	所属議員	質問者	質問項目	頁
しほうかい 紫峰会 (6名)	岡野 孝男 (代表)	池田 正文	令和4年度 市政運営に関する所信 と施策概要	11
	池田 正文			
	関口 忠男			
	村上 泰道			
	谷田川 泰			
	飯村 一夫			
せきしょうかい 石翔会 (3名)	川井 幸一 (代表)	櫻井 茂	令和4年度 市長の所信と施策概要	11
	櫻井 茂			
	新田 茜			
じみん こうめい 自民・公明 クラブ (3名)	菱沼 和幸 (代表)	岡野 孝雄	令和4年度 市政運営に関する所信 と施策概要	11
	玉造 由美			
	岡野 孝雄			
せいうん 青雲 (3名)	鈴木 康仁 (代表)	鈴木 康仁	令和4年度 市政運営に関する所信 と施策概要	12
	高野 要			
	徳増 千尋			
れいわ かい 令和の会 (3名)	山本 進 (代表)	山本 進	市政運営に関する所信と施策概要	12
	鈴木 行雄			
	勝村 孝行			

(注) 会派及び所属議員の構成は、代表質問実施(令和4年2月28日)時点のものです。

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。

## 市長の「市政運営に関する所信」とは？

市長が、就任した後の直近の定例会や、新年度の予算を審議する第1回定例会などで、今後の市政運営に関して表明するのが、「市政運営に関する所信」です。市を取り巻く現状や、今後重点的に取り組んでいく事業をまとめた「リーディングプロジェクト」などが市長から示されます。

議員は所信の内容を踏まえて、代表質問や一般質問などの機会を通じて、施策の詳細な内容や課題、改善策の提言などを、市長をはじめとする執行部にぶつけ、議論を行います。

今回市長が表明した市政運営に関する所信の全文は市ホームページで閲覧できるほか、実際に市長が議会で表明した様子を収めた録画映像も市議会ホームページから視聴できます。詳しくは、右の二次元コードから。



所信全文



録画映像

しほうかい  
紫峰会

新型コロナ対策をどう進めるのか

【質問者】池田 正文



動画

問

市長は施政方針において、「共生・共育・共働」の方針の下、引き続き新型コロナウイルス対策は最優先課題であると強調していました。新型コロナウイルス対策はあくまで行政が対応すべき問題であって、それがどうして共生・共育・共働の方針と関係しているのか。その方針に基づくことで、当市の新型コロナウイルス対策は他自治体と比べて何が変わったのか伺います。

また、過目示されたリーディングプロジェクトにおいて、新型コロナウイルス感染症対策プロジェクトの欄に書いてあるのはワクチン接種のみでしたが、市長は政治家として、新年度のコロナ対策をどう進めようとしているのか伺います。

答

新型コロナウイルス感染症に対する時代だからこそ、市民と共に目指すべき方向性を認識し、共に進めていかなければいけないと感じています。まさに行政と市民が一体となり、共に生き、共に育ち、共に働く、共生・共育・共働の精神でこの難局を乗り越えていきたいと考えます。新型コロナウイルスの対策はこの自治体でも取り組まれていますが、私としては、全ての人が人を思い助け合おうとする、まさに共生・共育・共働の社会を目指す姿こそが、私が思う石岡市の姿です。市民の皆さんの声を聞き、コロナ禍によって生活が制限されている全ての世代に焦点を当て、安心・安全のある生活支援を行っていきます。

せきしょうかい  
石翔会

「チャレンジする市役所」の狙いは

【質問者】櫻井 茂



動画

問

石岡市総合計画、基本計画において、8つの政策目標とは別枠で「チャレンジする市役所」を位置づけていますが、その理由と狙いを伺います。そして、その取組によって何をどのように変え実現させていくのか伺います。

次に、ここ数年、職員の不祥事が指摘されています。市長は昨年の代表質問の際、これを機に全てのうみを出し切り、風通しのよい職場を創出し、やる気のある職員の育成などの環境整備に努めていきたいと答弁しました。この答弁に込めた思いは、基本計画やリーディングプロジェクトのどこに位置づけているのか。また、環境整備の具体的な手法・取組について伺います。

答

「チャレンジする市役所」は、これからの行財政改革の考え方として、少子高齢化や社会情勢の変化に即応できるような、失敗を恐れず、常に改善、改革に取り組みチャレンジ精神が重要になることから、全ての分野を下支える政策の柱としており、これにより総合計画、行政財産、人、物、金、実施事業が連動するマネジメントシステムの構築を行います。

基本計画では、職員の意欲と能力等に見合った適切な人事評価や、公務員としての高い倫理感、コンプライアンスの徹底などの必要性を課題としています。職場環境の整備や職員研修の充実を図り、強い組織体制を築いていきたいと考えます。

じみんこうかい  
市民公開クラブ

市全体で横断的な観光施策の取組を

【質問者】岡野 孝雄



動画

問

初めに、市長就任後約2年が経過しましたが、これまでを振り返っての総括並びに今後の展望について伺います。

次に、当市の観光拠点であるいばらきフラワーパークのリニューアルと、それに併設する宿泊施設「花やさ」と山のオープンについて、効果としてどのような認識を持ち、今後のビジョンをどのように考えているか伺います。また、フラワーパーク周辺の観光施設や観光果樹だけではなく、市全体で横断的な取組をするべきだと思いますが、見解を伺います。

答

私は市長就任後、市民の声を聞き、対話を重ね、目指すべき将来像の実現のため地固めをしました。

地域の課題を基に総合計画策定に着手し、市民協働の理念の下、一つの道筋を立てたと認識しています。これを市職員、議会、市民の皆様と共有し、将来の石岡市のまちづくりを共に創り、未来へと引き継いでいきたいと思っています。

いばらきフラワーパークは、令和3年4月のリニューアル以来、花やさと山と併せて滞在型観光施設の役割を確立しつつあり、入園者数も増加傾向です。フラワーパークを核に、地域の方々と観光施設等に関わる方々が手を組み、オール石岡で施策を共に展開することで、当市の魅力を発見し感じてもらい、関係人口増加と地域振興、経済波及効果につながる取組としていきます。

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。

せい 雲  
青 うん

## カーボンニュートラルへの取組

【質問者】鈴木 康仁



問

市長は施政方針で、市全体として二酸化炭素の排出量をゼロにするゼロカーボンシティの実現を目指していきたいと表明しています。市長は新年度以降、カーボンニュートラルの取組をどのように進めていく考えなのか伺います。

また、「オール石岡」の説明の中で、市民も含め、議会の方々の意見交換ということが出てきていましたが、前市長のときと比べると、市長との距離感を感じており、議会と意見を交わす場が少ないように思います。意見交換の場を増やしていただけるのか、考えを伺います。

答

政府によるカーボンニュートラル宣言を受け、全国の自治体で取組が進めら

れています。当市でも、行政ができること、市民の皆さんに自分事と捉えて取り組んでいただくことを結集し、取組を進めていきたいと思えます。取組を着実に進めるため、令和4年度に地域脱炭素アクションプラン策定を進めていきます。

これまでは、議会のために意見交換などをしていただいていたと思います。そうしたことができないコロナ禍で、一つ私が考えているのは、先ほどのカーボンニュートラルのような、一つの目標に対しての勉強会をつくり、それを通して、市政運営に対する意見交換を、議会の皆さん、あるいは職員も交えて進めていければと思います。

れい かい  
わ の 会  
令和

## 地道に、市民に寄り添った施策を

【質問者】山本 進



問

令和3年度は、現行の石岡市総合計画の最終年度でした。市長は昨年度、これまでの10年間に掲げた施策を総点検し、新たな10年に向かって一歩を踏み出すと所信表明しましたが、総点検の手法と、そこから見えてきた新たな課題について伺います。

市長は、誰一人取り残さないと繰り返し言いますが、行政の手がまだまだ行き届かない部分があると感じます。孤立し困窮している人たちなどに温かい支援の手を差し伸べ、市民に寄り添った施策に地道に取り組んでいけば、市民であることの喜びを実感してもらえる、市長が言うようなシビックプライドも醸成されるのではないかと思います。見解を伺います。

答

総点検については、計画における47の基本施策について、平成24年度から令和3年度までの市民満足度調査結果を比較し、上昇・下降したポイントを踏まえて評価を行った結果、順調であるA評価が17%、おおむね順調であるB評価が78%、遅れているC評価が4%でした。達成したものの、道半ばのものがありますので、次の10年の計画に生かしていきます。

私自身も、このコロナ禍の中どのようにしたら市民の皆さんに寄り添っていけるか、必死に対応してきました。まだまだ足りないこともあると思います。あらゆる手段を使い市民の声を聞き、市民の皆さんに寄り添っていきたくと考えます。

令和4年4月1日現在の会派構成と所属議員

しほうかい 紫峰会 (6名)	岡野 孝男 (代表)	れいわ かい 令和の会 (3名)	山本 進 (代表)	
	池田 正文		鈴木 行雄	
	関口 忠男		勝村 孝行	
	村上 泰道	えるでいーぴー いしおか LDP・石岡 (1名)	石橋 保卓 (代表)	
	谷田川 泰		徳増 千尋 (代表)	
	飯村 一夫		こっさかい 克己会 (1名)	
じみん こうめい 自民・公明クラブ (3名)	菱沼 和幸 (代表)	しょうん 祥雲 (1名)	鈴木 康仁 (代表)	
	玉造 由美		にほんきょうさんとう 日本共産党 (1名)	小松 豊正 (代表)
	岡野 孝雄			みらい 未来 (1名)
せきしょうかい 石翔会 (3名)	川井 幸一 (代表)			
	櫻井 茂			
	新田 茜			

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧いただけます。

市政を問う！

# 一般質問

[3月1日～3月3日]

各議員が、市の行う事業の内容を問いただしたり、政策提案をしたりする一般質問。議員と市執行部との真剣勝負が繰り広げられます。

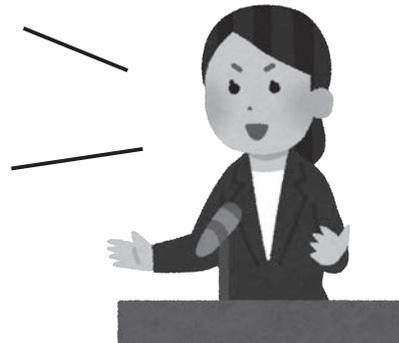
※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。

質問者	質問項目	頁
村上 泰道	都市公園・都市計画課管理広場・その他市街地内公園	14
	コロナ禍における学校教育環境	
	JR東日本2022年3月ダイヤ改正を受けての市の対応	
石橋 保卓	つくばエクスプレスの県内延伸	15
	市役所本庁舎の利便性向上	
小松 豊正	新型コロナウイルス感染症第6波の現状と対策	15
	複合文化施設建設計画	
	周辺自治体より遅れている市民生活改善のための取組	
岡野 孝男	石岡保健センターの改築	16
	公立学校で教員不足が生じている状態解消	
	土砂等による土地の埋立て等	
飯村 一夫	長期継続契約を締結することができる契約に関する条例	16
	地域医療対策事業	
	合併特例債事業	
高野 要	地域医療計画の見直し	16
	高浜駅周辺整備	

質問者	質問項目	頁
谷田川 泰	石岡駅周辺整備の進捗状況	17
	つくばエクスプレス延伸の取組	
玉造 由美	石岡市の魅力発信	17
	協働のまちづくり	
新田 茜	石岡市の児童館	18
	生活道路・通学路（府中小学校前）の整備	
鈴木 康仁	市における競争入札	18
	青少年のスポーツ育成及び支援	
	狭あい道路地内の救急搬送	
関口 忠男	SDGs（持続可能な開発目標）の取組	19
川井 幸一	柿岡商店街の活性化	
山本 進	ハラメント防止への取組	19
	石岡市複合文化施設整備事業	
櫻井 茂	消防本部の条例違反処理	20
	带状疱疹ワクチン接種の助成	

紙面の都合上、     で色付けした項目のみ掲載しています。

※スマホなどで、各議員のページに掲載している二次元コードから、すべての質問の録画映像をご覧ください。



※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



むらかみ やすみち  
村上 泰道

## 公園の利便性・利用頻度を踏まえたトイレの設置を



動画

**問** 都市計画課で管理している公園及び緑地広場は市内に全35か所あり、その内トイレが設置されている公園は全部で10か所です。トイレが未設置の公園も多く、特に東

小学校区は、在籍児童が市内最多の学校でありながら、学区内の公園にはトイレが設置されているところがありません。急ぎよのトイレ対応のときに不便を強いられており、児童のみでなく、スポーツ団体からもトイレの設置の要望が上がっています。ぜひ、利便性が高く、利用する人が多い公園へ、トイレの設置を進めてほしいと思います。

また、感染症対策の観点からも、こういった設備を充実させてい

いくことが市民の生活環境の向上につながると思います。そこで、今後のトイレの整備計画について伺います。

**答** 公園は、災害時として一時避難場所としても活用されま

す。公共施設内のトイレが使用できなくなる可能性もあるため、公園のトイレは非常に重要な役割を担うものと考えます。東小学校区内の公園のうち、公共施設と隣接している都市公園等については、より安全な利用環境を確保しながら、公園内へのトイレ設置を検討していきます。

また、新型コロナウイルス感染症のまん延により、公園等においても感染対策が必要な状況です。特にトイレ

は感染する可能性が高い場所であるため、十分な感染対策が図られる必要があると考えます。現在は、利用の多い都市公園等に関して、和式トイレを洋式トイレに改修するなど、の検討を行っているところです。限られた財源の中ではありますが、効率的な整備を行っていきます。



いしばし やすたか  
石橋 保卓

## つくばエクスプレス（TX）延伸実現に向け、専門部署の設立を



動画

**問** 茨城県の予算案に、つくばエクスプレス（TX）の県内延伸を目指して調査費1800万円が計上されました。筑波山方面、水戸方面、土浦駅

設けることが、周りの自治体や県に対する大きなアピールになると思います。庁内にそういった組織を設ける考えがあるのかどうか伺います。

**答** 延伸ルートを選定やその後の費用負担について、国への要望も含めて、県や関係自治体との連携が不可欠だと考えています。令和元年7月には、

茨城空港へのつくばエクスプレス延伸を指す9市町で構成される勉強会に参加し、各首長の延伸に関する考え方や、市民の意見・要望を共有しました。また、TX茨城空港延伸

また、本市がこの地域のリーダーとして前に進んでいく考えがあるのならば、このことについて専門の部署を

また、TX茨城空港延伸協議会期成同盟会との連携についても意見交換をしました。新型コロナウイルスの感染拡大

によって勉強会の開催は現在滞っています。今後、積極的に議論を交わせる場を設けたいと考えています。

庁内組織については、まずはしっかりと体制を整えることが大事だと思っています。今は市長公室政策企画課がその体制を請け負っており、今後、政策企画課を中心に組織を考えていきます。



▲市全体でTX延伸に向け取り組んでいる



こまつ 豊正 小松

### 市長はどのような思いで 児童館の利用中止を判断 したのか



動画

**問** 複合文化施設は9つの施設機能の集約という観点でやっていると思います。1つのところに集めるのではなく、あくまでも市民の立場で利用しやすいようにどうつくるかということを中心に据えるべきだと思います。

ていなかっただことにも憤りを感じます。市長は、どのような思いで利用中止と判断し、実際この現場を見て、どのように感じましたか。

**答** 児童館の建物については、国の耐震診断等の義務があります。今回、石岡市の耐震改修促進計画において耐震化の促進に積極的に取り組む中で、昨年8月3日から耐震診断を実施しました。しかし、昨年の12月8日に、建物の耐震に問題があるという診断結果が判明したた

め、翌日の12月9日から休館しています。今後は、府中地区公民館をメインの代替施設として継続し、これからの対応について検討を進めていきます。

児童館には、私も何度か足を運んでいました。児童館の建物を実際に確認した中で、非常に古い建物であり、耐震面でも危険な状態だということを知り、まずは子どもの安全安心を最優先にしなければならぬという思いで、市長として児童館の休館を決心したところで

集約候補の一つである児童館の利用中止については、市民の怒りの声が寄せられています。児童館は、周りの住民の目が届く地域の子育ての拠点であり、大変大きな役割を担っていました。それが突然立入禁止となり、保護者が安心して預けられる場、子どもたちの遊び場が失われました。さらに、東日本大震災後10年もの期間、耐震調査等の対応をし



▲児童館入口には、バリケードと「使用不可」の看板が設置されている



おかの 孝男 岡野

### 石岡・八郷保健センター の今後 利用する高齢者 への配慮を



動画

**問** 令和2年9月定例会の一般質問において、老朽化した石岡保健センターの改築の必要性を質問しました。市民サービスの向上と職場環境の改善を図るため、早期に改築を実現すべきだと考えますが、その後の進捗について伺います。

ターの統合についても高齢者に不便のないように配慮が必要かと思いますが、見解を伺います。

**答** 令和3年7月から8月に行った保健センター利用者へのアンケートや、健康づくり推進協議会の委員からの意見を踏まえ、今後の人口推移などを考慮して、石岡、八郷両保健センターを統合して再整備するという方向で検討しています。具体的な設置場所や規模等については、令和4年度に取りまとめる予定です。

また、石岡と八郷の保健センターが統合した場合、八郷地区の高齢者が、遠くなった新しい保健センターを利用するのは大きな負担になり、市民サービスの低下が懸念されます。人口減少が進むものの、寿命が100年と言われる時代であり、一定程度の高齢者は必ず存在します。保健セン

なお、保健センターを統合した場合、特に高齢者の利便性が低下しないよう、十分配慮することが重要と認識しています。問題の解

決策としては、八郷保健センターで行っている窓口業務について、八郷総合支所に窓口を設けて相談員を配置するといった方法が考えられます。健康診断等についても、現在の八郷保健センターの建物を活用し、各種事業が実施できるよう検討していきたいと考えます。



▲石岡保健センター(左)と八郷保健センター(右)。両センターを統合する方向で検討が始められている

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧いただけます。

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



いいむら 飯村 かつお

## 地域医療に関する令和3年度の取組と今後の展望を問う



動画

**問** 石岡地域医療計画については、令和3年2月に病院の再編統合、公立化について見直しを余儀なくされたところです。令和3年第一回定例会で採択された請願は、石岡の医療について調査を求める内容で、市民1万5千人以上の署名とともに提出されており、地域医療に対する市民の関心が非常に高いことが分かります。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大や医師会病院の民間譲渡等、地域医療を取り巻く環境の著しい変化の中で、その取組の状況が市民にきちんと伝わっていないように感じます。そこで、地域医療に関する令和3年度の取組とその成果について伺います。

また、産科の開設など難しい課題が残る中ではありますが、今後の展望についても伺います。

**答** 令和3年度の地域医療に関する取組については、まず、現在の地域医療課題への対応として、産科・小児科・緊急診療の3つの課題に対する取組の実施、さらに将来的な地域医療の在り方の検討として、地域医療需要動向調査や地域医療に関する市民ニーズ調査を実施しました。成果については、石岡第一病院と筑波大学附属病院の協力により、令和3年7月からこども休日診療を開始することができました。こちらは次年度も継続できる見込みです。

今後は、実施した調査結果等を参考に、石岡地域医療計画を見直すとともに、近隣自治体や関係機関等としっかりと連携しながら、地域に必要な医療体制の整備のために効果的な対策を検討し対応していきます。

令和3年7月に開始したこども休日診療（日曜・祝日・年末年始の小児科救急診療）の実績

月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
開設日数	4日間	6日間	6日間	5日間	6日間	6日間
患者数	98人	63人	43人	35人	55人	60人

▲令和3年7月に開始したこども休日診療（日曜・祝日・年末年始の小児科救急診療）の実績



たかの 高野 かなめ 要

## 高浜駅前地区の整備を進め、すばらしいまちづくりを



動画

**問** 高浜駅周辺はこの数十年、何の整備もされず今に至ります。いつとき高浜地区整備構想がありましたが、結局何も進まず、何も変わらず、下水道も整備されませんでした。今まで高浜地区の皆さんから都市計画税をお預かりしていますが、みんなほかの地区に使われ、自分たちの高浜駅前地区は何もしてもらっていません。高浜地区の皆さんのことを考えれば、是非でも駅前地区の整備を実現していただきたい。

最大の原因ではないかと思いますが、今後農業振興地域からの除外、都市計画の変更を行っていく考えはあるのか伺います。

**答** 高浜駅周辺地区は重要な拠点地区であり、今回リーディングプロジェクトに位置づけました。高浜駅はバリアフリー化が大きな課題で、駅東側の駅前広場の利便性向上に向けた整備の必要もあると考えています。一方、駅西側では国道6号にかけての道路整備が進められており、これにより高浜駅の利便性は飛躍的に向上するものと認識しています。

指定されていることから、駅との一体的な活用を図るためには、農業振興地域からの除外や浸水対策の確保、都市計画変更手続など様々な課題はありますが、西側も含め駅周辺を一体的な地区として捉え、魅力的な地域づくりを目指して検討を進めていきます。

高浜駅西側は、市街地調整区域、農業振興地域に指定されていると思います。この農業振興地域の問題というのが、あの場所をあつた状態のままにできた

ご指摘のとおり、この地区は農業振興地域であり、浸水区域にも



▲JR高浜駅前の様子



谷田川 泰

### 新しいまちづくりの核として駅前・東ノ辻線の一日も早い完成を



動画

**問** 私は、石岡駅東口から延びる駅前・東ノ辻線の整備が遅々として進んでいる様子がないことから、再三再四この問題をぶつけてきました。前回の定例会で、地権者との交渉で困難な課題があることが示されましたが、その後の進捗状況について伺います。

民から寄せられていますが、そこで、石岡駅周辺整備事業の概要等を示した看板などを設置し、駅がこう変わるんだということを市民などにPRしてはどうかと思いますが、見解を伺います。

また、供用開始区間のうち一部山林になっている部分について、現在の取組を伺います。

本道路は合併特例債期限の令和7年度に合わせて整備しているとのことですが、今の状況では達成できないのではと危惧しています。また、石岡駅を中心としたまちづくりに関し、事業の進捗が見られず、完成時期が分からないという声が市

**答** 現在までの路線の整備状況として、計画延長1200メートルのうち、705メートルの区間が供用開始となっております。また、令和3年度整備予定の70メートルの区間においては、工事の発注を済ませ、本年6月末での工事完成を予定しています。補償物件がある山林は撤去期限が3月末日となっているため、物件の発注準備を進める予

定です。

用地取得においては、現在、コロナ禍により候補地の現地確認ができていないということと時間を要しています。残りの地権者9名との交渉に向け、代替候補地の選定等の交渉を引き続き行っていきたいと考えます。



▲JR石岡駅東口から延びる駅前・東ノ辻線



たまつくり よしみ 玉造 由美

### 道路や公園の里親として、ボランティアが活躍する制度を導入してはどうか



動画

**問** 本市では、公園里親制度を設け、旧石岡市内の都市公園がいつも大変よく清掃されており、すがすがしく感じますが、どのような公園が制度に該当するのか、制度の現状を伺います。私も年2回の地区クリーン作戦に参加しておりますが、残念なことに、翌日には空き缶やごみが散乱していることもあります。環境美化の観点から、道路際にごみが散乱する状況を改善するため、市はどのような取組をしているか伺います。

ムという制度を導入してはどうかと考えます。既に導入している自治体は多いですが、制度に対する市の認識と、導入についての考えを伺います。

私としては、都市公園に限らず、道路や八郷地域の公園も里親として清掃ボランティアが活躍できるのが望ましいと思います。そこで、アダプトプログラ

**答** 公園里親制度は、市が管理する公園の美化、保全のため清掃等のボランティア活動を実施していただくもので、13団体が登録し、主に都市公園で活動しています。ごみや空き缶のポイ捨て対策としては、環境監視員28名による市内全域での監視活動を実

施しているほか、年2回の市民清掃作戦や環境美化クラブによる清掃活動を行っています。ご提案のアダプトプログラムは、地域の道路などを市民が愛着を持って清掃活動を行い、行政が活動を支援する制度で、環境美化やポイ捨ての防止効果のほか、地域コミュニティの強化なども期待されます。地域や市民個々の実情に合った、気軽に安心して活動ができるような制度の仕組みが必要であると考えますので、調査をするよう指示していきます。



※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



あかね 新田

## 児童館を利用する子どもたちの声を行政に



動画

**問** 児童館は、幅広い年齢層の方の交流があり、子どもたちはそこでいろいろなことを学び成長していく場所でした。地域の交流が減りつつある中で、非常に重要な役割を担ってきました。しかし、突如として閉鎖され、効率化、複合化、駅中心のにぎわいの創出などを名目として、これまでの歴史が寸断されようとしています。

そこで私は、現在の場所に継続して児童館を残していただきたいということを要望します。昨年の末に、私のもとに小学生の女の子が3人訪れ、児童館を利用したいという純粋な気持ちを開きました。児童館の価値は世代を経て全く変わら

ないことを改めて認識しました。これは子どもたちの声、そして、願いです。どうかそれが届くことを強くお願いし、今後の対応について伺います。

**答** 児童館をご利用の皆様には、急な施設の閉鎖によりご不便、ご迷惑をおかけしたことを、この場をお借りしましてお詫びいたします。

児童館の老朽化による施設の更新を考えた際、複合文化施設のほかの機能と一緒にすることで、現在よりも多くの市民に利用の機会が広がることを、既存の場所への建て替えではなく移転するという方針で考えています。三世交代交流の場として児童館の在り方が大切



▲建物前に広がる館庭も使用不可となっている

であるということは認識しており、そういった思いを複合文化施設に引き継いでいきたいと考えます。

今後の跡地利用については、利用者の皆様へ市の方針を説明するとともに、ニーズを聞きながら、地域の皆さんの今までのような交流の場として生かす方法を検討してまいります。



やすひと 康仁

## 青少年のスポーツ育成のためにも、市独自の減免措置をする考えは？



動画

**問** 私は青少年育成において、スポーツの果たす役割は極めて大きいと思いますが、石岡市はどのような考えを持っているのか伺います。

以前に各スポーツ施設の利用状況を伺いましたが、利用が少ないうえに施設が多くあることとでして。そうした施設を廃止、あるいは設備の充実をしていくような考えがあるのか伺います。

コロナ禍で、子育て世帯の所得にも影響があり、遊び盛りや運動盛りの子どもが外に出られない環境が続いている中で、石岡市が独自に減免措置の分野で支援をしていくことが重要だと思えます。親御さんが指導員の資格を取るための補助金

や、スポーツ少年団とスポーツ団体への施設使用料の減免といった支援策は、現在どのようになっているのか伺います。

**答** 青少年を健全に育成するため、スポーツを通じて健康と心身の発展を図り、明るく豊かな生活に寄与するためのスポーツ施設を設置し、青少年のスポーツ育成を図っている状況です。

利用頻度が著しく少なくなっているスポーツ施設については、利用者の意見を尊重しながら、廃止や借地返還を視野に入れた検討を進めています。

支援策として、スポーツ少年団活動を通して青少年の健全育成を図るため、スポーツ



※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧いただけます。



せきぐち ただお 関口 忠男

## SDGsの理念を取り入れた取組に対する市長の考えは？



動画

**問** 国は、地方創生にSDGsの理念を取り入れることを推奨しており、各自治体においても、まちづくりにその理念を取り入れる動きが加速しています。SDGsは、地域の実情に合わせて活用することを推進していますが、石岡市の置かれている現状やSDGsの認識、それに対するこれまでの取組について伺います。また、今後の取組についても伺います。

**答** 気候変動や経済格差などが問題となっている中、その解決策の一つとしてSDGsに係る機運が高まっています。石岡市においても、人口問題をはじめとして雇用や教育環境など、多くの分野にそれぞれ課題があると認識しています。そのため、これまでの市の総合計画において、SDGsの理念を生かした市の目指すゴールをどのように考えているのか伺います。

て施策目標とSDGsの17のゴールの関連づけを行い、市民の皆様と職員向けにセミナーを開催してきました。引き続き事業展開を進めるとともに、周知啓発に努めていきます。

いまだ先行きの見えないコロナ禍ですが、多様なつながりを大切にし、安心して住み続けられるまち、子どもたちが未来に夢を描けるまちの実現に向け、皆さんと共に石岡市の未来をつくっていきたいと考えます。

新型コロナウイルス感染症のまん延により、国連でSDGsが定められた2015年とは世界情勢が大きく変わり、目標までの道筋も今後軌道修正を迫られるのではないかと考えます。市の目指す理想のまちづくりにつ



▲石岡市総合計画の各施策は、SDGsの各ゴールと関連づけが行われている

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



かわい こういち 川井 幸一

## 地域の特性を生かし、ブラッシュアップで新たな柿岡商店街へ



動画

**問** 郊外のショッピングモール出現以来、商店街の多くはシャッターを下ろし、非常に寂しい状況にあります。地域の特性を生かし生き残る元気な商店街があることも事実です。生き残る商店街の共通点には「商店街の目的化」がありますが、柿岡商店街は様々な店が連続して通りの両側にあり、地元やほかの地域からもお客さん呼び寄せられています。

**答** 柿岡商店街は、それぞれの店が努力しているほか、オンラインシールの取組で商店街としても努力しているなど、多くのポテンシャルを秘めています。そして感じていきます。キャッシュレス決済ポイント還元事業が柿岡商店街においても大変好評だったと聞いてお

柿岡商店街は、仕掛けによってはずばらしい商店街、元気な商店街になると思います。魅力ある商店街に買い物に行く仕掛け・政策が、シャッターが閉まる前に求められています。柿岡商店街には、観光と商業全体を連携

させる土俵がありま。今ある資源をブラッシュアップすることで新たな柿岡商店街をつくり上げていただきたいと思いますが、見解を伺います。

商店街の声をしっかりと聞くとともに、産業戦略として八郷商工会と連携を図り、フーパークの活用、商工観光との連携、ジビエの活用、オンラインシールのキャッシュレスポイントとの連携など、あらゆる取組を通して柿岡商店街のブラッシュアップを図っていきます。



▲キャッシュレス決済ポイント還元事業は、令和4年度も実施が予定されている(画像は令和3年度のもの)

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



すすむ やまもと 山本

## 複合文化施設 市民の意向を十分に取り入れた施設整備を



動画

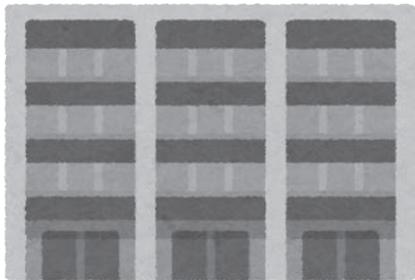
**問** 石岡市複合文化施設整備事業については、基礎調査の段階からスケジュールに遅れが生じているようですが、現在の進捗状況と今後のスケジュールについて伺います。

また、予定地や事業手法の選定をめくり様々な意見が寄せられる中、市民を置き去りにして進められているという実態があるのではないのでしょうか。官民連携事業を前提として、民間事業者の作成したものを市の基本計画案とし、一方的に押し通してしまおうようなことがあってはなりません。予定地や事業手法においては、鹿島鉄道跡ありき、官民連携事業ありきの考えを払拭し、市民の意向を最

大限取り入れ、当市の将来都市像をしっかりと見据えながら、正しく着実に進めていただきたいと考えますが、見解を伺います。

**答** 現在は、基本計画案の取りまとめを行っているところ

です。今後、庁内調整、庁内決定を経た後、議会への説明、市民への説明会、パブリックコメント、民間事業者のサウンディング型市場調査を順次実施し、令和4年度前半を目途に計画案を策定していく予定です。予定地については、市民への説明会、パブリックコメント等の実施の際の意見も踏まえ、検討及び修正を加えながら決定していきます。また、事業手法



においては、事業手法間の比較検討を進め、最も適切と考えられる手法を選定していきます。多くの関係者、市民の皆様の声聞き、大切にしながら、利用しやすい施設づくりという観点に立ち、より多くの方が訪れる施設となるよう基本計画案の策定に取り組んでいきます。



しげる さくらい 櫻井

## 带状疱疹の発症を抑制するワクチン接種費用の助成を



動画

**問** 日本人成人の90%以上は、带状疱疹の原因となるウイルスが体内に潜伏しており、80歳までに3人に1人がかかると言われています。これについては、子どもの頃にかかった水痘（水ぼうそう）ウイルスが体の中で長期間潜伏感染し、免疫が低下した際などに带状疱疹として発症するといった要因が明らかになってい

ます。厚生労働省は、2016年に乾燥弱毒生水痘ワクチンを50歳以上に限って使用することを認め、2020年には不活化ワクチン「シングリックス」の使用を認めています。発症率を50%から90%抑制する効果があるとされており、予防効果

**答** 带状疱疹は、水疱を伴う赤い発疹が体の左右どちらかに帯状に出る皮膚の疾患で、強い痛みを伴うことが多く、症状は3週間から4週間ほど続きます。また、带状疱疹が現れる部位によって、角膜炎、顔面神経麻痺、難聴など合併症を引き起こすことがあります。

帯状疱疹ワクチンの種類ですが、現在、生水痘ワクチンと不活化ワクチンの2種類の製品があります。参考として、医療機関の自由診療で

の発症により医療費の削減にも効果が見込めます。ぜひともワクチン接種費用の助成について取り組んでいただきたいと思いますが、見解を伺います。

現在、厚生労働省の厚生科学審議会において、定期接種が検討されています。助成については、国の動向を注視し、市として対応が可能な検討していきます。

ワクチンの種類	生水痘ワクチン	不活化ワクチン
接種回数	1回	2回
予防効果	60歳以上：61% 70歳以上：55%	50歳以上：97.2% 70歳以上：89.8%
効果期間	3年～11年	少なくとも9年

▲現在認められている带状疱疹ワクチンの種類と概要

# 常任委員会の活動

石岡市議会には3つの常任委員会が置かれており、各委員会は、担当する部門に関する市の業務内容の調査や、議案と請願・陳情の審査などを行っています。委員会は議会の閉会中も開催しており、積極的な議論が交わされています。

ここでは、最近の委員会において議論された主な内容をご紹介します。

## 総務企画委員会

令和3年10月の決算特別委員会において判明した消防本部における特殊勤務手当の未支給について、当委員会で調査を進めてきました。

12月13日の委員会では、執行部から、本来全職員に対し支給する手当を管理職のみに支給していたことや、過去5年間の未支給人数及び金額が示されました。委員からは、現行の特殊勤務手当に関する条例が曖昧な規定になっているため、整理してもらいたいとの意見がありました。

2月2日の委員会では、遡及して支給する期間、人

## 消防本部における特殊勤務手当

数、支給額と、条例の見直し案が示され、3月14日の委員会では、条例を一部改正する議案を審査しました。委員からは、夜間特殊業務に従事する職員の特殊勤務手当を廃止することは、日頃頑張ってくれている職員に報いるという執行部の発言と違うのではないかという意見や、職員一人一人に丁寧な説明をする必要があるといった意見が出されました。



## 文教厚生委員会

令和4年4月1日から八郷総合支所複合施設内にオープンした「郷の本棚やさと図書館」と「農村資料室」。当委員会では、その整備状況について定期的に調査を行ってきました。

2月10日開催の委員会では、本棚や図書等の搬入がおおむね完了し、オープンに向けて準備が進められていたやさと図書館と農村資料室の現地調査を実施しました。執行部から、八郷の魅力を発信するコーナーをはじめとした図書館内の各コーナーの配置や、農村資料室の企画展示の計画、小学校のふるさと学習での

## やさと図書館・農村資料室

活用などについて説明を受け、委員からは、図書館内の棚などの角がとがっている部分について、安全を担保する観点から修繕したほうがいいのではないかという意見や、農村資料室内にテレビを設置し、展示物の紹介映像や音声を作成し放映することで、理解が深まるのではないかといった意見が出されました。



▲郷の本棚やさと図書館と農村資料室の現地調査

## 産業建設委員会

今後の石岡駅周辺整備事業に関し、3月15日の委員会において執行部から、駅東口では都市公園やBRT専用駅前広場、西口ではステーションパークや駐車場、駐輪場、西口交流施設などの整備をはじめ、イベント開催などで約11億9,400万円の費用が見込まれることや、財源として国の都市構造再編集集中支援事業交付金などを活用しながら整備を進めていくなどの説明がありました。また、来年度の複合文化施設整備事業については、複合文化施設基本計画（案）を踏まえ、必要な内容を精査し、複数年に分かれている業務を一

## 石岡駅周辺整備事業

つにまとめ、スケジュール短縮に努めるなどの説明を受けました。

委員からは、駅周辺整備の事業遂行に当たっての説明について、適宜・適正な時期に報告を行うことを求めると同時に、整備後の管理費についても意見が出され、執行部からは、今後変更などがあった場合にはいち早く委員会に報告するなどの答弁がありました。



▲BRT駅前専用広場

## 議会改革の取組 ～チェック！「議会基本条例」～



議会改革

石岡市議会基本条例（以下「条例」）は、地方自治の根幹としての議会改革を推し進め、市民の負託に応えるための決意を示した石岡市議会の最高規範です。

今回、条例第23条（※）に基づき、条例の目的の達成度や条例見直しの必要性について議会運営委員会で検証しました。

平成26年4月1日の条例施行以降、議会では数々の取組（右表）を行ってきました。これらの取組を踏まえ検証した結果、「おおむね条例の執行に努力しており、現時点での議会基本条例の見直しの必要性は無い」と決定しました。

今後も、市民の負託に応えるため、議会改革の取組を進めていきます。

（※）石岡市議会基本条例第23条

1 議会は、この条例の目的が達成されているかを否かを議会運営委員会等において検証し、その結果を市民に公表するものとする。（後略）

条例に定められた内容に関するこれまでの主な取組	
情報共有と市民意見の把握	全員協議会、議会広報委員会の設置・公開 議会報告会の開催
質問及び反問権	質問方式として「一問一答方式」の追加 会派代表質問の導入
議長及び副議長志願者の所信表明	議長・副議長志願者の所信表明の実施 所信表明の議会中継の実施
会派	政務活動費運用基準の制定 収支報告書・領収書のホームページ公開
議員研修の充実強化	議員全員参加による研修会の開催
広報活動の充実	いしおか市議会だよりのリニューアル インターネット中継・録画中継の導入



### いしおか市議会だより、 デジタルブック配信中！



▲カタログポケット



▲ibaraki ebooks

「いしおか市議会だより」は、紙媒体での配布やホームページへの掲載とあわせ、10言語翻訳や音声読み上げ機能を持つ「カタログポケット（カタポケ）」と、県内自治体の広報紙などが集約された「ibaraki ebooks（イバラキイーブックス）」でデジタルブック配信しています。スマートフォンやタブレットなどで、ぜひアクセスしてみてください！

※デジタルブック配信は、発行日からおおむね1週間以内に行っています。

※アプリ本体の利用は無料。ダウンロードや閲覧に必要な通信費は利用者負担となります。

### 編集後記

いしおか市議会だより第83号をお届けいたします。

令和4年第1回定例会では、市長から総合計画基本構想等が示されたこともあり、市が進めるまちづくりの方向性について各会派代表による詳細な質疑が行われました。また、一般質問及び議案質疑、予算特別委員会、常任委員会でも活発な質疑がされ、法令規則違反行為や議会への説明不足等を複数指摘しています。加えて、提出された議案の撤回も行われています。

これらを、議会のチェック機能が存分に発揮されたと見るか、執行部の「ゆるみ」が進んでいると見るかは、今後の市行政に注目する中でご判断いただければと思います。

そうした議会の様子の一端を、市議会ホームページから録画映像で確認できます。熱い議論の様子を是非ご確認いただきたいと思います。議会及び議員活動へのご意見等がございましたら遠慮なくお知らせください。（櫻井）

●議会広報委員会

委員長 関口 忠男 副委員長 玉造 由美  
委員 石橋 保卓 委員 櫻井 茂  
委員 川井 幸一 委員 鈴木 康仁

## 第2回定例会の予定

6月

月日	内容	場所	中継
6月 7日(火)	開会日（議案の提案理由説明など）	本会議場	○
6月13日(月)	一般質問	本会議場	○
6月14日(火)	一般質問	本会議場	○
6月15日(水)	一般質問	本会議場	○
6月16日(木)	議案質疑	本会議場	○
6月17日(金)	文教厚生委員会	委員会室	×
6月20日(月)	総務企画委員会	委員会室	×
6月21日(火)	産業建設委員会	委員会室	×
6月22日(水)	議会運営委員会	全員協議会室	×
6月23日(木)	閉会日（議案の採決など）	本会議場	○

